



「俳優の表現のエクササイズ」講師
セルゲイ・シェンタリンスキー
(Sergey · Shentalinsky)

こんにちは！ 現代演劇に携わる俳優は精巧なテクニック、完璧な精神と身体の状態、鍛え抜かれた声と舞台所作、外的にも内的にも豊かな表現力を身につけていなければなりません。このワークショップでは、俳優の精神と身体の高めるトレーニング、エクササイズ、エチュード、即興を取り上げると共に、舞台における自由な感覚、相手を感じ取り交流する能力、行動し働きかける能力、エネルギーの放出、俳優の想像力を向上させるシアター

ゲームを行います。モスクワ芸術座の訓練方法、その実地経験に基づき、スタニスラフスキー・システムにおける俳優自身の精神と身体に対する「仕事」の領域で要となる機軸のキーポイントをベースとしています。

現代演劇という領域で活動したり、そこで自分自身を探索したりしている俳優の皆さん。お互いに協力し合い、興味の持てる創造的な関係が築けることを期待しています！ 尊敬の気持ちを込めて！

セルゲイ・シェンタリンスキー



「ステージムーブメント」講師
ヴィクトル・ニジェリスコイ
(Victor · Nizhel'skoy)

若い、志を持った、才能あふれる皆さん！ そして高い技能に到達したプロの皆さん！ 演劇というのは、人間の世界を認識するための無限の可能性を秘めた領域です！ それゆえに演劇は観客を惹きつけるのですが、それ以上に俳優を惹きつけます。俳優は創造活動のために多くのものを犠牲にしますが、その代わりに何かに際限もなく価値のあるもの、俳優にしか理解できない、何か際限なく価値のあるものを手に入れるのです。

俳優に必要な技能、技術を身につけなければなりません。そうすれば演劇芸術の世界により深く入っていくことができます。私たちのワークショップを通じて皆さんに、世界中の俳優や演出家が活用しているスタニスラフスキー・システムに基づいた俳優のテクニックの基礎を知っていただけることを嬉しく思います。

皆さんには俳優教育の二つの最も重要な科目——ステージムーブメントと俳優術（演技）の基礎を学んでいただきます。この二つの科目は心と身体のように切り離せないものであり、舞台においてこの二つのものは融合し、人間の精神生活を体現するのです！

素晴らしいものに向かう道程で皆さんにふたたびお会いできることを嬉しく思います！

敬意を込めて ヴィクトル・ニジェリスコイ

セルゲイ・シェンタリンスキー / ライオン舞台芸術大学俳優芸術学科教授・俳優・演出家
1991年チェーホフ記念モスクワ芸術座附属演劇大学のタバコフのクラスを卒業。ジュリアードスクール（米）、シェイクスピア王室劇場（英）で研修を受け、その後タバコフ劇場の舞台に立ち、映画、TVドラマに出演。92年より、チェーホフ記念モスクワ芸術座附属演劇大学の俳優学科副科長として教鞭を執り、現在に至る。コロンビア大学・イリノイ大学における俳優演技マスタークラス（01年～03年）、ミハイル・バシニコフのアートセンターで俳優のためのワークショップ（08年）などの講師を務めている。モスクワ芸術座付属演劇大学のイギリス人学生クラス担当（07年）。01～06年、同大学協賛のプロジェクト「新しい文明」の代表者のひとりとして、ロシアで舞台俳優として最も才能のある若い人たちの指導に当たる。15年よりライオン舞台芸術大学に勤務。

ヴィクトル・ニジェリスコイ / 俳優・演出家
2001年、ロシアの名門マリイ劇場付属のシチュキン演劇大学に入学。4年生時より同大学で舞台動作を教える。在学中よりマリイ劇場の舞台に参加し、映画、TVドラマにも出演。2005年、演劇大学で教鞭を執りながら、舞台動作と演技の繋がりをさらに研究するため、大学院に入学。2006年、歌舞伎、能をはじめとして日本の演劇の舞台動作を学ぶため来日し、劇団前進座の養成所で学ぶ。2007～08年、ロシア国立人文大学で、さらに2008年4月から4年間、立教大学助教として舞台動作を教える。2006年～08年、NHKテレビ「ロシア語会話」出演。ロシアを拠点に俳優・演出・また身体表現の研究（生理学・心理学とともに）を基礎に舞台動作教習活動を展開している。

スタニスラフスキーシステムの基礎から学ぶワークショップ

日程	会場
2019年1月28日(月)～2月3日(日) 午前10:00～午後17:00 (途中休憩あり)	青年劇場スタジオ結 (YUI) 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-9-20 間川ビル地下1F

お申込み方法
【郵送】下記記入欄に必要事項をご記入の上、顔写真（モノクロ可）をお貼りください。返信用82円切手1枚を同封し、日本劇団協議会か青年劇場宛に郵送してください。（応募書類は返却しませんのでご了承ください）
◆公益社団法人日本劇団協議会：〒160-0023 東京都新宿区高新宿6-12-30 芸術花伝舎3F TEL.03-5909-4600
◆秋田商産・土方有志記念 青年劇場：〒160-0022 東京都新宿区新宿2-9-20 間川ビル4F TEL.03-3352-7054
【WEB】2018年12月10日（月）より2019年1月19日（土）まで、WEBサイトからお申込みいただけます。
<https://stanislavski.jp>



ふりがな									
氏名		年齢	歳	性別	男・女				
住所 〒									顔写真貼付け
TEL				FAX					
携帯				MAIL					
所属団体名称（フリーの方はその旨記載）								俳優歴	年
主な出演作品（上演年）								

*ご提供いただいた個人情報は、本ワークショップにのみ利用し、「個人情報保護に関する法律」に基づき、厳重に管理、利用にとめます。

日本の演劇人を育てるプロジェクト

<p>『日本の劇』戯曲賞 2018 正賞 / 作品の上演 (2019年度) 副賞 / 賞金 10万円 【最終選考委員】 板橋修一、上村聡史、内藤裕敏 中屋敷法仁、宮田慶子</p>	<p>『日本の劇』戯曲賞 2017 リーディング 『空谷の湧水』 2018.9.16[日] 作/ほしのしんや 演出/板橋修一 『桜の秋』 2018.10.21[日] 作/辻本久美子 演出/宮田慶子 恵比寿・エコー劇場</p>	<p>新進演劇人育成公演【俳優部門】 『護善お仙 振袖火事の巻』 作/藤十郎 演出/小林七緒 2018.12.4[火]▶16[日] Space 早稲田</p>	<p>新進演劇人育成公演【俳優部門】 『HAPPY FAMILIES』 作/デボラ・ラヴィン 演出/倉田淳 2018.12.13[水]▶23[日] ウエストエンドスタジオ</p>	<p>新進演劇人育成公演【演出部門】 『二人で狂う…好きなのだ』 原作/カズーキ・イサキ 演出/小佐部晴成 2019.1.18[金]▶23[水] シアターZOO</p>
<p>文化庁海外研修の成果公演 『花の秘密』 作/ジャン・ジーン 演出/橋内謙介 2019.1.25[金]▶2.3[日] 赤坂RED THEATRE</p>	<p>新進演劇人育成公演【俳優部門】 『絢爛とか爛漫とか』 モダンボーイ版 作/藤島早苗 演出/須藤真英 2019.2.13[水]▶17[日] テアトル BONBON</p>	<p>演劇人交流育成公演 ※複数年事業※ 『アルレッキーノ』 ～二人の主人を一度に持つと～ 作/C.ゴルドーニ 演出/大谷美穂治 2019.12.6[金]▶12[木] 名古屋市千種文化小劇場</p>	<p>演劇人交流育成公演 ※複数年事業※ 『ミュージカル』 『この花咲くや娘』 脚本・作詞/大谷美穂治 演出/河田廣子 2019.12月下旬 鹿児島県内の劇場</p>	<p>演劇人交流育成公演 ※複数年事業※ 『生まれ歌うほど、 せいぜいずっとこねえなあ』 ～真紀子「闘（い）ち」から～ 作/真紀子 脚本・構成/佐藤勇樹 演出/渡山晃洋 2020.5月 福岡県内の劇場</p>
<p>新進演劇人育成講座 ＜英国発＞演劇人のためのワークショップ シェイクスピア賞賞コース/研修のためのマスターコース 2018.7.2[月]▶7[土]</p>	<p>日本の近代、現代劇へのアプローチ 西川信廣演劇ワークショップ 2018.7.30[月]▶8.12[日]</p>	<p>声優ワークショップ夏期集中講座 アニメコース/ナレーションコース/外語コース 2018.8.1[水]▶12[日]</p>	<p>舞台上演劇研究所ワークショップ 劇団クラス/模範クラス/頂上クラス 2018.7.7[土]・8.4[土]▶9[日]・16.5[土]▶9[日]</p>	<p>スタニスラフスキーシステムの 基礎から学ぶワークショップ 2019.1.28[月]▶2.3[日]</p>